



やぎはし

輝翔学園
柳橋小学校だより
令和6年10月29日
第8号

学校教育目標 広い視野と豊かな感性をもち たくましく生きる児童の育成

11月 充実の秋

11月の7日には立冬を迎えますが、まだまだ暑い日が続いています。それでも、朝晩は気温が下がり、やはり秋だな、そして、冬に向かってののだなと感じています。子どもたちは相変わらず元気いっぱいです。寒さを吹き飛ばす準備はもうできているようです。

秋は、校外学習や体験学習、柳小まつりなど、学校行事が盛りだくさんです。一つ一つの行事に思いを込め、子どもたちの成長を促す活動となるよう、職員一同努力してまいります。

ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



3, 4年生の校外学習



9月20日(金)に、3, 4年生は水戸の「茨城県近代美術館」と笠間の「おおつこうよう大津晃窯」に行ってきました。

「茨城県近代美術館」では、各班に美術館のスタッフの方がつき、子どもたちの感性を大切に、美術品の見方や感じ方を教えてくれました。

「おおつこうよう大津晃窯」では、手びねり体験をしました。かわいらしいすてきな作品がたくさんできました。焼きあがって作品が学校に届くのがとても楽しみです。



5, 6年生の湖上体験



9月25日(水)に、5, 6年生は霞ヶ浦の湖上体験に行ってきました。

ラクスマリーナから船に乗り、湖上で霞ヶ浦にふれながら、水の汚れを調べ、水の利用や循環などについて学びました。

実際に行ったことで、霞ヶ浦を身近に感じ、自分たちの生活と密接に関わっていることに気付きました。そして、自分たちの生活を改善していこうという意識を高めることができました。

船に乗っていると、とても寒かったらしく、合羽が役に立ったそうです。



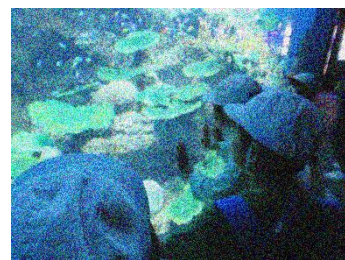
1, 2年生の校外学習



10月17日(木)に、1, 2年生は大洗水族館に行ってきました。

班別行動で施設内を見学し、イルカショーも全員で見ることができました。2年生が1年生をしっかりとリードし、きちんと見学していました。さすが柳小の子たちです。

海の生き物をたくさん見て、みんな楽しそうでした。



オリンピック選手の講演会



9月26日(木)に、本校卒業生でパリオリンピックアーティスティックスイミング日本代表佐藤友花選手と2023年世界水泳選手権大会混合デュエットテクニカルルーティン金メダルを共にとった弟の佐藤陽太郎選手を招いて、講演会を行った。

「夢の実現と挑戦」というテーマで、友花選手からは「文武両道の大切さ」や陽太郎選手からは「自分に素直になることでつらいことも乗り越えられること」などを話していただきました。

子どもたちは、夢を実現した先輩の話を真剣に聞いていました。

ぜひ、これからの人生にこの話を生かしてほしいと思います。



映画観賞会



10月9日(水)に、映画観賞会を行いました。作品名は「神様待って!お花が咲くから」です。小児がんを患った少女が、病に支配されることなく、自ら人生を創っていく姿を描いた物語です。

鑑賞会当日には、製作者や出演者が来て、作品について説明してくれました。「命を大事に」というメッセージを子どもたちに伝えていました。



PTA奉仕作業・資源物回収

10月19日(土)に第2回PTA奉仕作業・資源物回収を実施しました。当日は、多くの保護者に参加していただき、グラウンドがとてもきれいになりました。大変感謝申し上げます。

また、日頃から資源物を持ってきていただいているおかげで、たくさんの資源物回収をすることができました。地域の方のご協力にも大変感謝申し上げます。



お知らせ

11月29日(金)には、柳小まつりがあります。学校公開では、子どもたちが自分の思いをもとに探究したことの発表会を行います。子どもたちの生き生きとした姿を見られる活動ですので、ぜひ見に来てください。詳細につきましては、配信しましたスクリーンをご覧ください。